

うんなん

7 夏号

2009 vol.14

平成21年7月15日発行

広報うんなんは、雲南広域連合・公立雲南総合病院・雲南消防本部が共同で発行しています。

CONTENTS

公立雲南総合病院P2~9

対談「雲南病院の現状と今後について」2~5

21年度保健事業計画6~7

お知らせ8

緩和ケア外来専門外来の設置について

皐月の展示

病院ボランティアの会の活動がはじまりました。

公立雲南総合病院組合執行機関及び議会議員の構成について
外来診療担当医一覧表9

雲南消防本部P10~15

上半期(1月~6月)の火災・救急・救助統計10

感染症予防について11

住宅用火災警報器について12

危険物個人表彰13

防火クラブ会長会議14

防火クラブ紹介15

雲南広域連合P16~21

「だんだん・うんなんフェア」を開催しました16

地元ふるさと応援団の活躍！～バスツアーの観光ガイド～17

雲南地域をバスに載せて発信！18

介護保険情報コーナー19~21

雲南イベント情報P22~23

雲見滝(三刀屋)

雲見滝は大昔滝に住む龍が天に昇ろうと、岩の上で雲の通るのを待ちこがれて空を見上げていたということから名前がついたという。

滝神さまは昔から特に腰から下の諸病におかげがあると言われ、大正11年9月にはお礼として「水受け」を設置した方があった。また滝坂坊主の出るという話もあり、夕暮れ時など道行く人々に怖気と興味をいだかせていた。地区では毎年7月第一日曜日に豊作と健康を祈って滝開きの祭りを行っている。

対談

市民の会の皆さんとの対談を開催しました。

来る6月11日、当院の影山統轄副管理者と、市民の会の代表の皆さん、雲南市の保健師さんとして、「雲南病院の現状と今後について」をメインテーマに対談を行いました。たので、その概要をご紹介します。



でも、医師不足・看護師不足で非常に厳しい状況であり、経営的にも20億円余りの累積欠損金が生じており、昨年度は雲南市から8億円の支援を頂いて運営をしている。今後も支援を頂かなければならないが、経営改善に努め5億円前後の支援で経営ができるように努めたいと思っており、病院としても、医師を中心に必死にがんばっている。特に先生方には限界寸前まで頑張っていたという。

——経営が厳しくなった要因はどのように分析しているか。——

影山 基本的には国の医療費抑制策が一番の要因ではないか。診療報酬のマイナス改定や、平成16年度からの医師臨床研修制度を必修化したことによる大学からの派遣医師の引き上げ。更に、7対1看護の導入により、都市部の大病院で看護師をたくさん確保するといった状況が発生し、地

影山 昨年の12月に統轄副管理者を拝命した影山です。今日は忌憚のないご意見をたくさん伺いたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

——最初に雲南病院の現状について影山統轄副管理者に伺う。——

影山 全国的にも医療を取り巻く現状は厳しいものがある。雲南病院に関し

会長をしています久我です。加茂を中心に活動をしています。加茂は去年の6月に市民の会が発足しました。よろしくお願いいたします。

和泉 雲南市健康推進課で保健師をしている和泉です。木次の生まれで吉田に嫁ぎ、この4月から本庁勤務をしています。よろしくお願いいたします。



(がんばれ雲南病院市民の会 会長)
宮川 昇 氏



(雲南病院を支えよう市民の会 会長)
久我 卓央 氏



(雲南市保健師)
和泉 ちひろ 氏



(公立雲南総合病院統轄副管理者)
影山 喜文 氏

域の病院の看護師が大幅に不足するということが起こった。これらが大きな要因ではないかと考えている。

——市民の会の皆さんは雲南病院の現状についてどう感じているか。——

宮川 雲南病院がなくなってしまうといけないということから、昨年の3月にがんばれ雲南病院市民の会を発足した。国の医療制度改革によって医師・看護師不足が生じたのは現実だと思う。大東では先生方に地区に出ただけで、医師不足や救急外来などの病院の現状を話してもらっているが、いろんなことを徹底していかなければい

久我 やはりみんなの思いは雲南病院がなくなってしまうということである。松江・出雲・雲南と三角形にな

ついているが、いざ入院になると松江よりも雲南の近い所で高度な医療が受けたいというのがみんなの意見である。

ただ、現在悪循環になっていて、医師・看護師不足により救急も一時受入れ拒否みたいな悪い評判が広がって、みんな雲南病院へ行くのはやめようというようになった。しかし、市民の会を立ち上げてみて分かったが、現状を知っている人があまりにも少ない。ただ単に医師がいけないというのではなく、なぜそうなのかわかる原因を市民も理解をすることが大事である。コンビニ受診に関しても、加茂の場合は小児科の医師に来てもらって、親を含めてお話をした。そういった地道な活動も必要だし、そういうことを含めてどういうふうになればよいか、現状を知ることが必要であると思う。一番の思いは、病院がなくなってしまうということである。

——それぞれの会長さんからの意見を

影山 統轄はどう受けとめたのか。——

影山 地元の市民の会より、病院がなくなってしまうという熱いメッセージは非常によく伝わった。医療現場のスタッフは一生懸命働いているというところをこの場を借りて改めて申し上げたい。救急対応を考えてみると、当直医師は1名で看護師は2名必要。またそれだけではなく、各科で待機している医師もいれば、検査科・放射線科のスタッフも待機をしている。救急というのはそういうシステムで初めて成り立つて市民の皆様の安心を守っている。また、昨年より人工関節センターを開設し、来週より緩和ケア外来を開始することも決まってきた。なんとか良い形で地域に貢献できればと思っている。

——次に、雲南病院を市立化していくという方針が示されたが、そのことについてどのように考えておられるか意見

を伺いたい。——

影山 雲南市議会の本年の3月議会において雲南病院を市立化するという方針が打ち出された。雲南市として地域医療を守るといった強いメッセージであると考えている。我々としても、市立病院として恥ずかしくない病院にならなければならないと思っている。そういったことで、改革・改善に向けたステップアッププランという改革プランを作成し、様々な項目について目標を立てたところである。

宮川 今回の市立化によって、雲南病院は雲南地域の我々の病院であると市民も意識をするであろう。またそうでなければならぬと考えている。良い時も悪い時も市民が支えていくのが大事で、現在の雲南病院を立て直す時の市立化はひとつの起爆剤ではないかと考えている。

久我 先ほどから話しているが行政の病院への思いというのは同じであると思う。国の制度の良い悪いというものもあるが、福祉と医療というものは行政が相当携わっていくべきものであって、手が抜けないものであると考える。市立病院化というのをしっかりと位置付けをして、雲南市が本当にやるんだというのを表明するのは大事であると思っている。今まで雲南病院を他人事のように考えていたが、自分たちの病院であると考えたら、それぞれに見方も変わってくるだろう。今度市立化したら、市民の血税が注ぎ込まれるので、相当市民からの見方が変わってくると思う。これから市民の病院への声が大きくなっていくので、病院側も受け止める体制を整えなければならぬと思う。しっかりとステップアッププランを実行すれば、歯車が噛み合っていくと思うし、そうしなければならぬ。そうすれば経営もうまくいくだろう。そうすれば行政としても我々の病院にお金を注ぎ込むのは当然というふうになっていくと思う。

影山 市立病院ということはどれだけ税金が投入されるのかということでもあり、病院職員あげて意識改革を行い更なるスキルアップをしなければならぬと改めて思った。これから市立病院化に向けては、雲南市・住民と一体となって取組んでいくことが必要である。特に市の保健行政と一体となつて取組んでいくことが非常に重要になっていくと思っている。



保健行政との連携について、雲南市の保健師としてはどのように考えているか。

和泉 雲南市は要介護の人が多いが、現場のスタッフの人に聞くと、自宅で最後を迎えるために頑張っている方が多いようである。ただ、元気な高齢者を見ても膝や腰が痛かったりしても、都会から息子たちが帰ってくるまではがんばるといったようにみなさん高齢の方が頑張っている。それを支えるために介護保険事業があり、介護予防事業を実施しているが、医療の面でも重要なことだと思っている。ちよつと何かがあつた時に診察をしてもらつて、

入院が必要となれば受け入れる病院が必要と思う。病院の医師・看護師・スタッフの努力により、また自宅へ帰られるといった循環ができていたのが雲南市ではないかと思っている。一方で、高齢期の方々を支える40〜50歳の方がガンで亡くなるといったケースが多くなっている。また今、メタボ健診を行っているが、生活習慣病に関して生活習慣の改善を子供の頃から実施しようと思つたときに小児科の医師が親さんに話されるとか、行政では今までなかなかできなかった医師・看護師、その他の様々なスタッフが連携して、予防の時から住民の皆様と我々の知っている知識を共有できることが、よりいっそう健康になるために必要なことだと思ふ。その点では市立化に対して期待がもてるころではないかと思っている。

雲南市と病院とが連携を取ること、住民の皆さんにどういったメリットがあるのか、もう少し伺いたい。

和泉 高齢者の膝・腰痛については、すぐメリットがあるのではないかと思う。痛くても我慢している人はもうだめと思うのではなく、痛みを和らげるために筋力をつけたり医師の処方を受け、リハビリを日常的に取り入れる工夫をする事が大切。行政としても、地域の地域資源を活用しながら健康づくり活動の実践ができる施設づくりを検討している。子供達も一生懸命スポーツ活動に取組んでいるが、スポー

ツ障害が多いことなどを考えると学校での教育で養護の先生方と連携して、心と身体バランスのとれた発育の促進ができるよう支援することが必要。この分野においても病院の整形外科を中心に関わりが取れていくのではないかと思う。糖尿病に関しては、どうしても遺伝的に左右されているので、本人だけの力だけでは解決できないところがあるが、生活習慣病としてのおおまかな備えをしていくことでコントロール可能な病気である。糖尿病も病院と連携して医師の指導のもとに生活を支える保健指導（保健師）、運動療法（理学療法士）、食事療法（管理栄養士）などのスタッフが個人に合ったトータル的なサポート体制をとることが可能である。こうした取り組みが市民の皆様にとつても一番のメリットではないかと思う。ガンについては、今、雲南病院でもガン健診をしてもらっている。実際、市内でマンモグラフィー健診ができるのも雲南病院だけである。マンモグラフィー健診に関しても市と病院とが連携をとつて受診しやすい環境を整え、そのあとの医療やリハビリができる体制ができるのではないかと思う。

保健行政と病院との連携について、市民の会の皆さんの意見を伺いたい。

宮川 先ほどの意見は非常に大事だと思つている。特に健診に関しては、健診する人が少なくなつてきているのは、自分に感じる。自分のことなのになぜなの

かなという思いはある。こういったことは、市立化になつたときは行政と一体となつて取り組むことが大事である。

久我 病院にも2つの顔がある。1つは企業としての顔ともう1つは予防する顔。普通民間病院は経営的なことがあるので予防というのは行わない。市立病院化になつて予防の面では、保健師さんと一緒に取組むことができると思う。今、雲南病院の顔をどうするかと言つたときに、健診等の予防を全面に出して雲南地域に貢献すると、結果的に市立病院化したときにやつて良かったと思うのではないか。保健師と市と病院と一体となつて予防に取組んで、いつでも健診が受けられる体制を作つていって、2つの顔を作つていくことはよいことではないかと思ふ。

次に今後の雲南病院が目指すべき方向性について伺いたい。

影山 地域連携というのは強く意識をしている。病院でいえば、かかりつけ医である開業医さんとの連携が益々重要になっていくのではないかと思つている。また、島根大学などの各大学や松江や出雲の高度医療を担っている各病院と連携を更に強めることも重要である。雲南病院ですべての病気が解決するといった完結型は今後むずかしいのではないかと思ふ。この病院での役割を市立病院化までどう位置づけていくのか。そのためには市民の皆様

ならない。一方で人材の育成についても、地域医療人材育成センターを立ち上げ、島根大学からの研修医や医学生を受け入れたり、高校生、中学生の職場体験も行っている。また、医師看護師確保という面では、看護学生に対する奨学金制度を設けているし、雲南地域の地域枠での島根大学医学部への推薦入学制度もある。そういったところも雲南病院の責任ではないかと思つている。

住民としてはどのように病院と関わっていきたく思つておられるか。

宮川 病院ボランティアの会を設立した。現在17名の登録があるが、やつていくうちに私でもできるのではないかと参加者が増えていくと思つている。病院については、もつと開放的な面が出ることを期待している。温泉を活用して予防やリハビリ訓練など実施してみてもどうかという意見もある。住民といつしよにもつと気さくで明るく会話ができる病院になつてもらいたい。

久我 もつと開かれた病院を目指してほしい。今は積極的に病院からPRをする必要があると思ふ。今の雲南病院にあったイベントを開催し、住民の皆様にもつと開かれた病院を知ってもらふ。市民の会は市民の会として医師に来院してもらつて講演等してもらふので、病院側でも何かイベントを開催するとよいと思ふ。そういった企画をされて募集をされたら住民は喜んで参加され

と思う。市民の会も応援をする。

住民として雲南病院に望むことと期待することは。

宮川 特に医師の話であるが、雲南市内で医師の卵が多くいると思われる。その人たちがよその病院へ行かずに、地元に残つてもらふというのが大事だと思ふ。雲南市出身の医師が地元に着してもらふようにして行くことが大事ではないか。

久我 雲南病院の役割として、一次、二次、三次医療とあるが、高度な三次医療は難しいと思つている。入院のできる二次医療は必要だと思ふが、その



それぞれの意見を伺つたが、最後に影山統轄にまとめていただきたい。

影山 貴重な意見をいただいた。今後については選ばれる病院にして行くことが重要である。そのためには、1つ目は利用者の満足度を上げること、2つ目は職員の満足度を上げること、3つ目は病院の満足度を上げること、いわゆる経営の安定化を図ることが大切である。この3つがうまく結ばれていけば、結果としてこの地域で選ばれる病院になると思つている。以前、岡山医療センターへ視察に行った時に、「花と笑顔と語りかけ」という言葉をスロガンにしているということで、この言葉をキーワードとして忘れられない。これを目指して真似をして、子供の時からみなさんに良いイメージをもつていただける病院になつたらと思つている。今後とも、皆様のご理解とご支援と叱咤激励を頂いてがんばつていこうと思つている。

※内容、表現等について一部編集させていただきます。

めざせ! -3cm!! メタボ解消スリム教室

今年は絶対運動するぞ!

パート2

「やせたいけどやせられない」「体重が少しずつだけ増えてる」「運動不足だ」と悩んでいませんか? 昨年に引き続き、今年度も回数を増やして、運動教室を開催いたします。

講師は昨年に引き続き、**渡部淳子先生**です。

毎回**20名限定の予約制**で、会場は**4階大会議室**です。

皆様、お問い合わせの上、ご参加ください。



	日 程	時 間	内 容	費 用	受付締め切り
1 回目	5月1日(金)	10:00~13:00	エアロビクス 昼食会	昼食代 750円	4月21日
2 回目	6月3日(水)	13:30~15:30	ピラティス	無料	5月25日
3 回目	8月26日(水)	13:30~15:30	ヨーガ	無料	8月17日
4 回目	10月7日(水)	13:30~15:30	エアロビクス	無料	9月28日
5 回目	12月4日(金)	10:00~13:00	ヨーガ 昼食会	昼食代 750円	11月24日
6 回目	2月12日(金)	10:00~13:00	ピラティス 昼食会	昼食代 750円	2月2日

※高血圧・心臓病など病気治療中の方は必ず主治医に確認の上、ご参加下さい。



持参していただく物

・バスタオル ・飲み物

※動きやすい服装・くつでお出掛け下さい。

特 定 健 診 を受けましょう

雲南市の個別がん検診

(詳細は成人健診のしおりをご覧ください。) ※ご希望の方はご予約下さい。

平成21年度 保健事業計画



糖尿病教室日程表

場 所：公立雲南総合病院 4 階大会議室

参加費：無料

日 時	内 容	担当スタッフ
5月19日(火) 午後3時30分 午後4時30分	講 義 「糖尿病の基礎知識 ～なぜ血糖値を下げなければならないか～」	服部修三副院長
7月1日(水) 午後1時30分 午後2時30分	講 義 「高齢者の 筋力増強について」	理学療法士
10月2日(金) 午後2時00分 午後3時30分	糖尿病週間行事 講演会 「眼の合併症について」	石原美香眼科医師
11月11日(水) 午後1時30分 午後2時30分	講 義 「食事療法の話」	管理栄養士
12月16日(水) 午後1時30分 午後2時30分	講 義 「検査の話」	検査技師
平成22年 3月10日(水) 午後1時30分 午後2時30分	講 義 「薬の話」 インスリン注射手技確認	薬剤師 看護師 保健師



外来診療担当医一覧表

平成21年7月1日現在

受付時間	午 前	8時30分～11時00分（初診の方）
		7時15分～11時00分（再診の方）
	午 後	1時00分～ 4時00分（診療科については下記の表をご確認ください。）
休 診 日	土、日曜日・祝日・年末年始（12月30日～1月4日） ※尚、急患の方はお問い合わせください。	
面会時間	午前11時00分～午後8時00分 ※上記以外の面会は診療に差支えますのでご遠慮下さい。	

【所在地】
〒699-1221 島根県雲南市大東町飯田96-1 Tel 0854-43-2390(代) Fax 0854-43-2398 〔ホームページアドレス〕http://unnan-hp.jp/

診 療 科	月		火		水		木		金	
	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
内 科	一 診 (再診：予約)	服部 修三	-	曾田 一也	-	服部 修三	-	服部 修三	-	曾田 一也
	二 診 (再診：予約)	山本 俊	-	-	-	-	山本 俊	-	-	-
	三 診 (糖尿病・予約)	-	-	血液内科外来 (隔週)	-	糖尿病外来 (隔週)	-	-	-	糖尿病外来
	六 診 (初 診)	曾田 一也	-	服部 修三	-	山本 俊	-	曾田 一也	-	服部 修三
	内視鏡検査	大学 医師	-	山本 俊	-	曾田 一也	-	大学 医師	-	山本 俊
循環器外来	予 約	金築 一摩	-	-	-	今井 健介 (10時から診療)	-	-	-	織田 禎二
小 児 科	一 診	南 憲明	南 憲明	南 憲明 (南 憲明)	南 憲明	-	南 憲明 (南 憲明)	南 憲明	南 憲明	南 憲明
	二 診	樋口 強	樋口 強	樋口 強 (樋口 強)	樋口 強	-	樋口 強 (樋口 強)	樋口 強	樋口 強	樋口 強
外 科	一 診	末光 浩也 (一部予約)	-	大谷 順 (一部予約)	予約：乳腺 甲状腺外来 末光 浩也	末光 浩也 (一部予約)	-	大谷 順 (一部予約)	予約：スリマ外来 (第2木曜日) 末光 浩也	末光 浩也 (一部予約)
	二 診	-	-	-	末光 浩也	須藤 一郎 (一部予約)	-	-	末光 浩也	須藤 一郎 (一部予約)
整 形 外 科 (再診：予約)	一 診	松井 譲	-	三木 克明 (脊椎・人工関節専門外来)	三木 克明	松井 譲	-	三木 克明 (脊椎・人工関節専門外来)	三木 克明	松井 譲
	二 診	那須 義久	-	三木 孝人	-	三木 孝人	-	三木 孝人	-	那須 義久
	三 診	檀浦 智幸	-	松井 譲	-	那須 義久	-	檀浦 智幸	-	檀浦 智幸
脳 神 経 外 科		丸山 信之	-	丸山 信之	-	丸山 信之 (第2水曜日休診)	-	丸山 信之 (第3木曜日休診)	-	大学 医師
産 婦 人 科		川上 伸兒	-	大学 医師	-	川上 伸兒	-	川上 伸兒	-	川上 伸兒
耳鼻咽喉科	一 診	佐野 啓介	予約・一般 14:30～ 佐野 啓介	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介 予約・一般 14:30～ 佐野 啓介
	二 診	-	予約・一般 14:30～ 大学 医師	-	-	-	-	-	-	-
眼 科	予 約	石原 美香	石原 美香	大学 医師	大学 医師	石原 美香	石原 美香	石原 美香	専門外来 コンタクト外来	石原 美香
泌 尿 器 科		安本 博晃 (一部予約)	-	-	-	洲村 正裕 (一部予約)	-	-	-	椎名 浩昭 (一部予約)
麻 酔 科		大学 医師	-	-	-	-	-	-	-	-
皮 膚 科		大学 医師 (一部予約)	-	-	-	大学 医師 (一部予約)	-	-	-	大学 医師 (一部予約)
放 射 線 科		大学 医師「読影のみ」	-	-	-	-	-	大学 医師 「読影のみ」	-	-
リハビリテーション科		大塚 昭雄「紹介患者のみ」	末光 浩也「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	末光 浩也「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	末光 浩也「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」
精 神 科		原 陽一	-	坪内めぐみ (再診のみ)	-	代務 医師	-	玉城 国哉 (再診のみ)	-	-

- 小 児 科：乳児健診、ワクチン外来は毎週水曜日午後（要予約）に行っております。
●乳児健診：午後2時～3時 ●ワクチン外来：午後3時～4時 ●一般外来は休診となります
- 眼 科：木曜日午後のコンタクト外来（受付時間 午後1時30分～3時30分）
- 外 科：肛門外来、禁煙外来（要予約）は、午前診療にて行っております。
緩和ケア専門外来（完全予約）は、毎週火曜日午後2時～麻酔科外来にて行っております。
- 整 形 外 科：再診の方は予約が必要です。電話での予約は、午後2時～5時にお願ひいたします。
脊椎外科・人工関節専門外来を受診希望される場合は、外来窓口へお申し付けください。
初診の方もできれば予約をお願いいたします。
- 泌 尿 器 科：診療開始時間は9時15分からとなります。尚、派遣医師に変更があることがあります。
- 脳神経外科：金曜日（第1～4金曜日）は10時から大学医師による診察をいたします。

診療・予約等に関するお問合せは (0854)43-2390(代) までご連絡ください。

緩和ケア専門外来の設置について

当院では、6月16日から毎週火曜日の午後、麻酔科外来におきまして「緩和ケア専門外来」を始めることといたしました。緩和ケア専門外来には、専任の医師（須藤外科部長）を配置し、患者さまやそのご家族さまの様々なご相談をお受けいたします。また、入院が必要な患者さまには、専門のチームにおいて疼痛管理を中心とした治療を行います。



なお、診療体制につきましては完全予約制とさせていただきます。

【問い合わせ先】 総合医事課地域連携係 TEL：0854-43-2390(代表)

※緩和ケアとは

緩和ケアとは、「生命を脅かす疾患に起因した諸問題に直面している患者と家族の生活の質や、生命の質を改善する方策であり、諸問題の早期かつ確実な診断、早期治療によって苦しみを予防し、苦しみから解放することを目標とする。」とされています。（世界保健機構が2002年に提唱した定義より）



さつきを展示していただきました

受付前のロビーに、職員OBで元事務部長の大久保 寿 様に約1月間「さつき」を展示していただきました。
多くの患者様が立ち止まってご覧になり、「すばらしいですね」「癒されます」と称賛のお声をたくさん頂戴しました。

病院ボランティアの会の活動が始まりました

来る5月25日、がんばれ雲南病院市民の会、雲南病院を支援よう市民の会の皆さまのご協力の下、病院内にボランティアの会（会員数17名）が設立されました。ボランティアの会の活動につきましては、病院周辺の草刈りなどの美化活動や、外来患者様の案内、車いす介助等から行っていただくことにしています。



引き続き、会員になっていただける方を募集しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】 市立病院対策 担当：石原 TEL：0854-43-2390(代表)

公立雲南総合病院組合執行機関及び議会議員の構成について

奥出雲町長及び議会議員の改選に伴い、平成21年5月25日公立雲南総合病院組合第1回臨時会で決定いたしました。

執行機関 副管理者に井上勝博奥出雲町長に就任いただきました。

議会議員

職 名	氏 名	市町村
議 長	堀 江 眞	雲 南 市
副 議 長	那 須 穂 士 輝	飯 南 町
議 員	千 原 祥 道	奥出雲町
議 員 (監 査 委 員)	福 本 修	奥出雲町
議 員	大 垣 照 子	奥出雲町
議 員	小 林 眞 二	雲 南 市

職 名	氏 名	市町村
議 員	光 谷 由 紀 子	雲 南 市
議 員	周 藤 強	雲 南 市
議 員	高 橋 雅 彦	雲 南 市
議 員	山 碕 英 志	雲 南 市
議 員	難 波 俊 司	飯 南 町
議 員	安 部 朋 次	飯 南 町

インフルエンザにはこうやって感染します

飛沫感染 感染した人の咳、くしゃみ、つばなどとともに放出されたウイルスを健康な人が吸い込むと感染することがあります。

接触感染 感染した人がくしゃみや咳を手で押さえた後や、鼻水を手でぬぐった後に他のもの(机、ドアノブ、つり革、スイッチなど)に触ると、ウイルスが付着することがあります。その付着したウイルスに健康な人が触れた後に目、鼻、口に再び触れると、粘膜・結膜などを通じて感染することがあります。

インフルエンザの症状は

- 咳や鼻水が出る。
- 突然の高熱、全身のだるさ、頭痛、筋肉痛等がある。
- インフルエンザの症状は、新しいウイルスによって変わる可能性があるため、そのつど変更される可能性があります。

インフルエンザの予防法

●咳エチケット

- ①咳をしている人はマスクを着用しましょう。
- ②咳やくしゃみの際は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1メートル以上離れましょう。
- ③鼻汁、痰などを含んだティッシュは、他の人がさわらないように、フタ付きの専用のゴミ箱に捨てましょう。

●積極的に手洗いやうがいを行ってください。



台風対策

例年、夏から秋にかけて台風が襲来します。日本列島に台風が接近、上陸すると、台風の周辺では大雨や強風による大きな被害が発生します。台風による被害を軽減するためには、日頃からその対策を講じておくことが大切です。

◎台風に対する備え

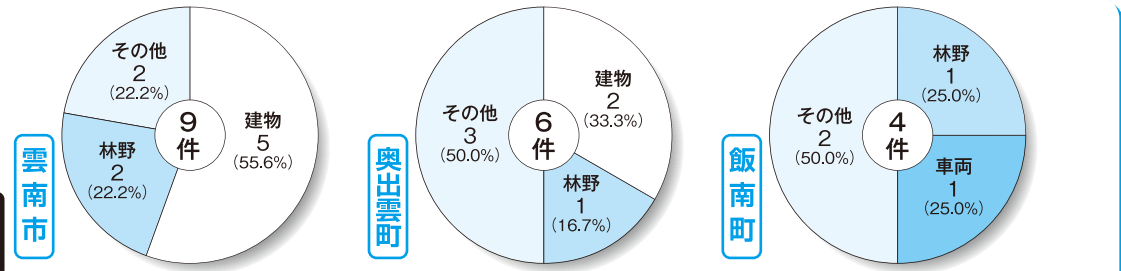
- ・常に台風に関する情報に注意し、台風接近のおそれがある場合は、あらかじめ窓や雨戸の補強をする。
- ・風で飛ばされるような物は屋内に収納するか、飛ばないように固定しておく。
- ・非常持ち出し品を備えておく。
- ・むやみな外出を控え、危険と判断される際には早めに避難する。



上半期の火災・救急・救助統計 火災は昨年同期に比べ 8件増加

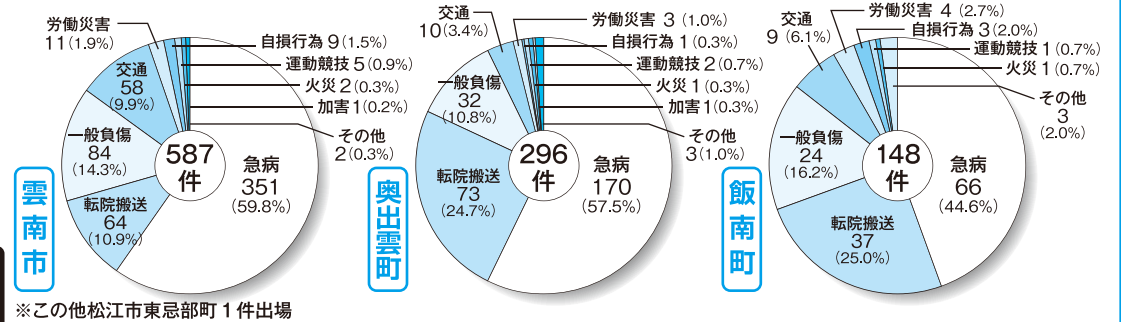
火災出動

19件



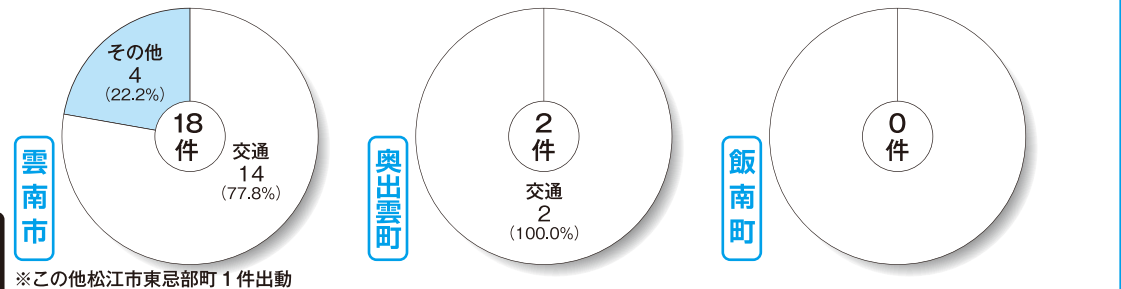
救急出場

1032件



救助出動

21件



今年に入り火災が多発しており、既に19件発生しています。そのうち7件は建物火災で、尊い命、多くの財産が失われています。

原因別では、草焼きが8件で最も多く、いずれの火災もちょっとした不注意が原因で火災となったものです。

火災が発生しないために、次のことに注意して火を取り扱しましょう。

◎草焼きを行うときの厳守事項

- 草焼きなどを行う時は、一旦刈り取り少しづつ焼く。
- 水バケツを3個以上は準備し、絶対にその場を離れない。
- 予期せぬ場所に燃え広がらないよう、周囲に空地を持たせる。
- 山際では草焼きをしない。

◎生活の中での注意事項

- 電気器具のプラグはしっかり奥まで差し込み、たこ足配線はやめましょう。
- コンロを使用している時は、絶対にその場を離れないようにし、その場を離れる時は、コンロの火は必ず消しましょう。



「消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子」

危険物保安功労者 表彰受賞

6月8日、東京都において、掛合運送有限会社 掛合給油所所長の松下周二氏が、(財)全国危険物安全協会理事長表彰を受賞されました。松下氏は昭和60年から永年にわたり危険物業務に従事されており、また、平成20年からは雲南危険物保安協会の会長に就任され、危険物事故の発生防止及び抑制に尽力されています。このような功績が認められ個人表彰を受賞されました。



松下 周二 氏

健闘!! 6名が中国大会へ出場 目指せ全国大会!!

安全・確実・迅速な救助技術を競う、第33回島根県消防救助技術大会が6月2日島根県消防学校で開催され、雲南消防本部から5種目17名の選手が出場し3種目で上位入賞しました。この大会で上位入賞した選手は、島根県代表として7月22日に広島市で開催される中国地区消防救助技術指導会へ出場します。より一層訓練に励み、全国大会出場を目指します。



上位入賞者



第2位 荒木 哲夫



第3位 伊豆 大輔
矢壁 拓真



第3位 森山 淳
西尾 智廣
伊藤 大輔

がんばれ!消防団

7月26日(日)「第34回雲南地区消防団操法大会」が斐伊川河川敷操法訓練場にて、また、8月9日(日)には、「第53回島根県消防操法大会」が大田運動公園多目的広場(大田市)において開催されます。

この大会に向け、各消防団では日夜訓練に励んでおられます。みなさんのご声援よろしくお願ひします。



ポンプ車の部



小型ポンプの部

出場チーム

ポンプ車の部

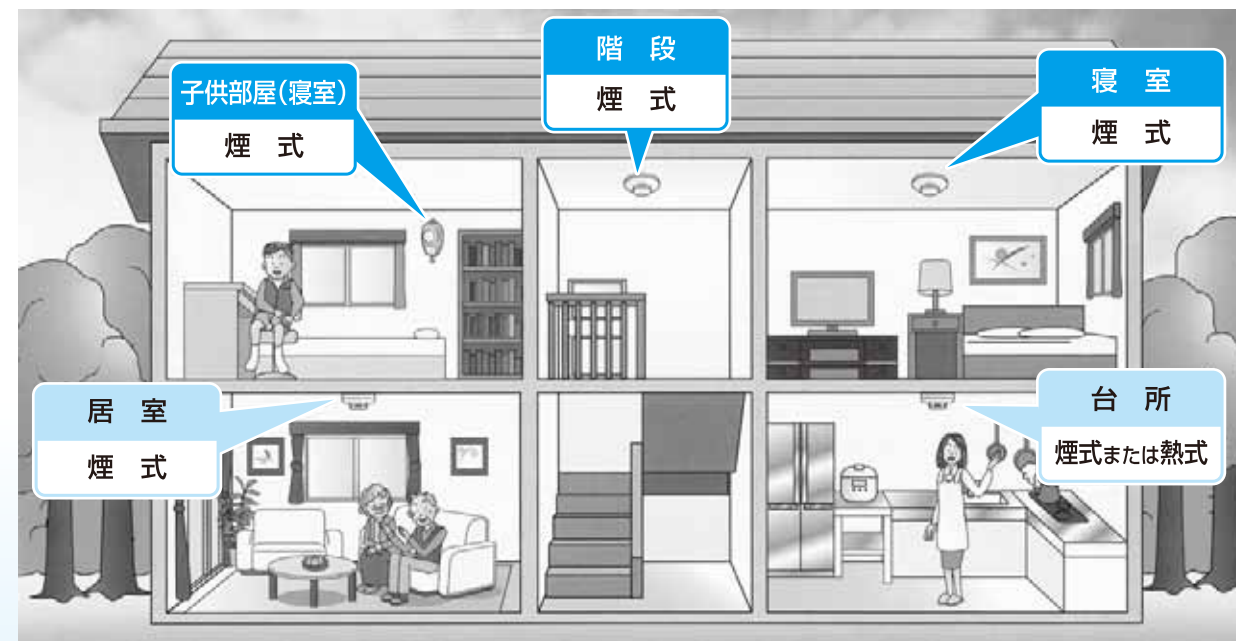
雲南市消防団掛合方面隊
奥出雲町消防団馬木分団

小型ポンプの部

雲南市消防団木次方面隊
雲南市消防団大東方面隊
雲南市消防団吉田方面隊
奥出雲町消防団三成分団
飯南町消防団第3分団

大切な家族や財産を守る見張り人 「住宅用火災警報器」

もう設置はお済みですか?



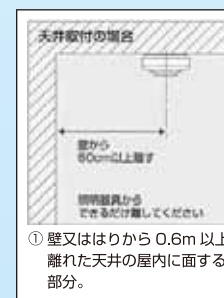
- 寝室に使う部屋に取り付けましょう。 … 設置義務あり
- 2階に寝室がある場合は、階段室にも必要です。
- 消防検定を受けた **NS マーク** が付いているものを選びましょう。
- 設置義務のない台所や居間などにも設置すると安心です。
- 悪質な訪問販売に気をつけましょう。



取り付け位置と取り付け方法

! 下記の位置に取り付けましょう

できるだけ早く煙をキャッチできるように、煙を感知しやすい場所に設置しましょう。



① 壁又は天井から0.6m以上離れた天井の屋内に面する部分。



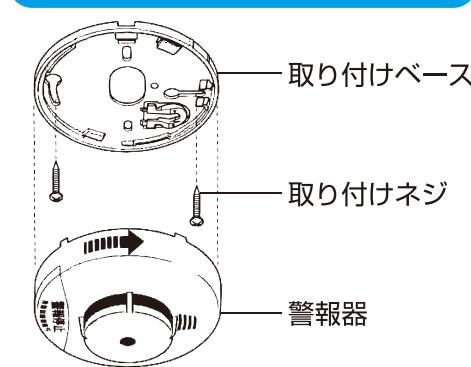
② 天井から下方0.15m以上0.5m以内の位置にある壁の屋内に面する部分



③ 換気口等の空気吹き出し口から1.5m以上離れた位置

- 壁の上部や天井に取り付けます。
- また、計測位置は住宅用火災警報器感知部から壁(あるいは天井)までの距離を指します。
- 詳しい取り付け方法は、取扱説明書をご参照ください。

電池式住宅用火災警報器取り付け例



ネジ2本で簡単に取り付けられます。

既存の住宅は平成23年5月31日までに設置が必要です。

防火クラブ紹介



向谷防火クラブ
(飯南町赤来地区)
会長 森口 安信

私たち向谷防火クラブは、赤名連たん地に接した、戸数20戸余り約60名の農業主体の自治会です。

当防火クラブは、以前は向谷婦人防火クラブとして婦人会の皆様が主体となって活動を行っていましたが、婦人会が解散したのをきっかけに、防火クラブ解散の声が起こりました。話し合いの結果、「日頃の付き合いも疎遠になりがちで、互いのコミュニケーションや防火・防災意識を絶やさない為に継続が必要では」との思いから、自治会防火クラブとして活動を受け継ぎ、現在に至っています。

平成15年には自治会館を新築し、年に数回だった常会も毎月1回の開催に増やし、地区内の皆さんとコミュニケーションを図ると共に、火災・農作業事故・交通事故等の各種災害の防止について話し合っています。

残念な事に平成18年3月には当自治会内で住宅火災が発生しました。このときに体験した住宅火災の恐ろしさを忘れることなく、二度と火災を起こさない為に、一人一人が十分

気をつけて行動するように呼びかけています。

防火クラブの活動としては、防火・防災座談会を開催したり、毎年春秋の火災予防運動期間中にはポスター、チラシの配付を行っています。また、平成19年度に参加した飯南町主催の防災避難訓練では、互いの協力の大切さを実感しました。

お陰様で当防火クラブは平成21年度優良防火クラブ会長表彰を受賞しました。これを機に消火訓練、火災警報器の早期設置、災害を減らす減災に対する話し合いなどに力を入れ、防火・防災・減災意識をより一層高めて参りたいと思います。



「防火クラブ・自主防災組織会長会議」・「防火・防災講演会」開催

雲南防火委員会では、5月24日(日)防火クラブ・自主防災組織会長会議を開催しました。

また、兵庫県神戸市長田小学校区防災福祉コミュニティを立ち上げられ、長らく会長を務められた川福克己氏を講師にお招きし、「ライフライン」と題し防火・防災講演会を開催しました。

平成7年の阪神淡路大震災を被災された川福氏は、「忘れたくても忘れられない、いや、決して忘れてはならない。」と、当時の体験や経験を話されました。

住民が自ら判断し互いに助け合って行動する「自助・共助」の精神に基づいた、各地域の防災体制強化が重要であることを、わかりやすくご講演いただきました。

この講演会を契機に、当本部管内の防火クラブの皆様にも更に積極的な活動を展開していただき、防災体制強化を図っていただければ幸いです。



阪神淡路大震災の経験
などについて話す川福氏

火災予防ポスターコンクール募集

①募集要項

火災予防に関して普及啓発が図れるもので、本人が撮影、作成したオリジナル作品とし、一人、一点の応募とする。

②応募作品

- 大きさは、日本工業規格A3以内とし、縦長とする。
- 写真、イラスト、コンピュータグラフィックス、図画など、ポスターの種類は問わない。
- 作品の裏に住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、被写体の人物名などを明記する。
- 今年度全国統一防火標語「消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子」を入れることを考慮する。

③募集期間

平成21年9月1日(火)から9月30日(水)まで (郵送可)

④応募先

雲南消防本部 予防課(〒699-1311 雲南市木次町里方1100-6)

その他

最優秀作品一点は、平成21年秋季火災予防広報用ポスターとして管内各戸、各事業所に配布し、火災予防広報活動に使用します。ご不明な点がございましたら、予防課 までお問い合わせ下さい。 TEL(0854)40-0139



雲南消防本部・雲南市消防団
平成20年最優秀作品

雲南市掛合町多根志食自治会 火災想定総合訓練



雲南市掛合町多根志食自治会では、一般住宅の火災を想定した総合訓練を実施されました。

訓練火災発生の場合、通報訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練、救出訓練、炊き出し訓練を一連の流れの中で実施されました。

参加者は「やってみて初めて気づく注意点が多々あり、とても有意義な訓練だったと思う。まずは火災を出さない事が一番だが、有事の際には今回の訓練の経験を生かしたい。」と話されました。



バケツリレーによる初期消火



毛布を用いた救出訓練



水消火器を用いた消火訓練

雲南消防本部

消防職員採用試験のお知らせ

平成22年4月1日採用予定の消防職員を募集いたします。

【採用予定人員】 一般消防職員 7名程度

【受付期間】 平成21年7月27日(月)～平成21年8月18日(火)

【受験資格等】 ●学歴・性別は問いません(高等学校卒業程度の学力必要)
●昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた者
●採用後は雲南市、奥出雲町又は飯南町に居住できる者

詳細は
雲南消防
ホームページに
掲載中!

受験申込書の請求や受験手続きなど詳しいことについては、
雲南消防本部総務課(TEL0854-40-0129)にお尋ねください。

地元ふるさと応援団の活躍！ ～バスツアーの観光ガイド～

雲南広域連合では、広島の方に実際に雲南地域へ来ていただき、その良さを直に体験してもらうため、広島からのバスツアーを誘致しています。

その観光ガイド役として、地元ふるさと応援団の方にご協力をいただいています。

毎回たくさんのツアー参加者があり、参加された方からは、「バスツアーがより楽しかった」、「また来てみたい」など、たいへん好評をいただいています。



地域づくり講演会を開催しました



雲南広域連合では、先般三刀屋文化体育館アスパルで地域づくり講演会を開催しました。

この講演会は、地域資源の活用・観光地づくりに関する先進的な取り組み事例を紹介することで、地域づくりの参考にしてもらうためのものです。

講師には、石見銀山ガイドの会の会長である和上豊子氏をお招きし、自らの体験や取り組みを通して得た地域の魅力をお話いただきました。

参加者からは、「もてなしの心がとても参考になった」、「自分も地域づくりに取り組んでみたい」との意見があり、大変好評をいただきました。



「だんだん・うなんフェア」を開催しました！

6月28日(日)広島市中区基町地下街のシャレオ中央広場において、「島根県ゆきの里雲南～だんだん・うなん～フェア」を開催しました。

今回で2回目となるこのフェアは、雲南地域の認知度向上及び誘客促進を目的に、映像やイメージソングなども活用した情報発信イベントです。

主催者である雲南広域連合を代表して速水雄一連合長がステージに立ち、フェアを楽しみに来場した方々や駆けつけた広島在住のふるさと応援団の皆様へ雲南地域の魅力をPRしました。

続いて、雲南地域の神楽である海潮山王寺神楽社中の「簸の川大蛇退治」を上演しました。ヤマタノオロチが登場する神話に彩られた荘厳な舞に、多くの人が足を止め見入っていました。

また、フェアに参加した雲南市、奥出雲町、飯南町の担当者が、お勧めのドライブルートやPRするコーナーや特産品の当たるガラパン抽選など大いに盛り上がりしました。今回は27日、28日に開催されたリビング食育・健康フェアと連携した催しも実施しました。



介護保険

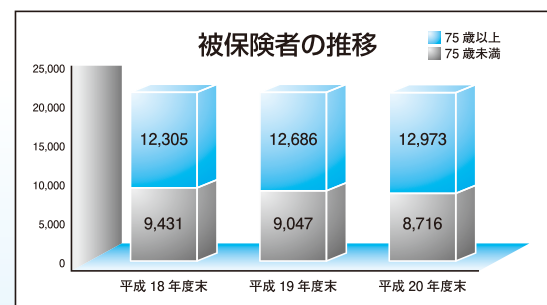
〈情報コーナー〉

平成20年度介護保険状況についてお知らせします

平成20年度の雲南地域の介護保険の状況を、平成18年度、平成19年度の実績と比較しながらみていきます。雲南広域連合では、近年の状況を踏まえながら必要な見直し等の措置を行い、今後も安心した介護サービスが利用できるよう努めます。

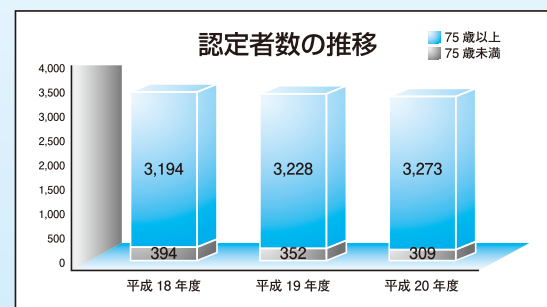
1 第1号被保険者(65歳以上の方)数の状況

第1号被保険者の各年度末の人数を比較すると、平成18年度は21,736人、平成19年度は21,733人、平成20年度は21,689人と減少傾向にあります。しかしながら、第1号被保険者のうち75歳以上の方の各年度末の人数を比較すると平成18年度は12,305人、平成19年度は12,686人、平成20年度は12,973人と推移しており、第1号被保険者に占める75歳以上の方の割合は毎年増加しています。



2 第1号被保険者(65歳以上の方)の認定状況

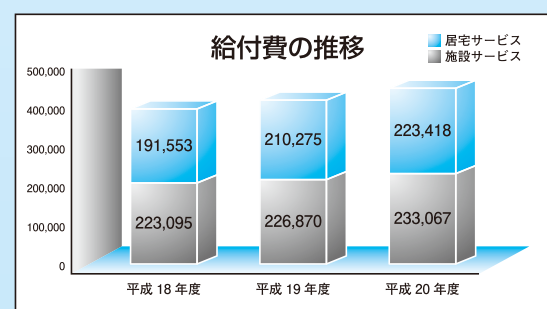
各年度の認定者数(月平均)を比較すると、平成18年度は3,588人、平成19年度は3,580人、平成20年度は3,582人と横ばいの状況です。しかしながら、認定者のうち75歳以上の方の人数を比較すると、平成18年度は3,194人、平成19年度は3,228人、平成20年度は3,273人と毎年増加しています。



3 介護サービスの給付状況

各年度の介護サービス等の給付状況(月平均)を比較すると、給付費総額は平成18年度から平成19年度にかけておよそ22,497千円の増、平成19年度から平成20年度にかけてはおよそ19,340千円の増となっており、毎年増加しています。

介護サービスは、在宅での介護を中心とした居宅サービス(訪問介護、通所介護、短期入所など)と、介護保健施設に入所してサービスを受ける施設サービスとに分かれますが、両方ともサービス利用者が増えるほど、給付費も増加します。



★ 雲南地域をバスに載せて発信! ★

広島県の方に雲南地域をより身近に、また親しみを感ずってもらうために、雲南地域のロゴマークを高速バスの背面に掲載しています。



この高速バスは、月に26回、松江市から雲南市・飯南町を経由し、広島県を往復するものです。そのため、広島県の方にも良く目につき、雲南地域をアピールできます。

雲南広域連合では、今後、さらなる情報発信に努め、雲南地域のイメージ定着、誘客及び雲南産品の販路拡大を目指し、広島に向けて訴求力の高いPRを展開します。

雲南広域連合設立10周年、記念講演会を開催します。

雲南広域連合は、平成11年8月の発足から今年で10年を迎えました。

これを記念し、「10周年記念講演会」を開催します。

講演会には一般の方も参加できますので、皆様のご来場をお待ちしています。

- 日時 平成21年7月29日(水) 午後2時から
- 場所 雲南市三刀屋町三刀屋
三刀屋農村環境改善メインセンター
- 講師 多田そうべい(元 殿さまキングス)
- 内容 上手に年齢(とし)をとる方法
～老いを認めること～



※詳しくは、雲南広域連合総務課(0854-45-5880)へお問合せください。

医療と介護の両方のサービスを利用している世帯の負担を軽減する制度が始まりました。

〈高額医療・高額介護合算療養費制度〉

介護保険と医療保険の両方の利用者負担が高額になった場合は合算することができます。介護保険と医療保険のそれぞれの月額を限度額を適用後、年間（8月～翌年7月）の自己負担額を合算して年額の限度額（下表）を超えた場合は、申請によりその超えた分が後から支給されます。

高額医療・高額介護合算療養費制度の自己負担限度額（年額／8月～翌年7月）

所得区分	70歳未満の人	所得区分	70～74歳の人	後期高齢者医療制度で医療を受ける人
上位所得者 (世帯の合計所得が600万円以上)	126万円(168万円)	現役並み所得者 (高齢受給者証の負担割合が3割)	67万円(89万円)	67万円(89万円)
一般	67万円(89万円)	一般	56万円(75万円)	56万円(75万円)
住民税非課税世帯	34万円(45万円)	低所得者Ⅱ (住民税非課税世帯)	31万円(41万円)	31万円(41万円)
		低所得者Ⅰ (住民税非課税世帯で 年金収入80万円以下等)	19万円(25万円)	19万円(25万円)

- ・平成20年4月から7月までの分は、平成20年8月から平成21年7月までの分と合算して（ ）内の限度額を適用する場合があります。
- ・低所得者Ⅰで介護保険の受給者が複数いる場合は、限度額の適用方法が異なります。

平成21年度介護支援専門員 実務研修受講試験の実施について

- 試験日 平成21年10月25日（日）
会場 島根大学（松江市）
県立浜田高等学校（浜田市）
受験資格 保健・医療・福祉分野で原則5年以上実務経験を有する方
受験手数料 7千円
申込期間 7月21日（火）～8月10日（月）
要項 6月23日（火）から県庁高齢者福祉課、各保健所、各福祉事務所、各市役所・町村役場で配布
問合せ先 県庁高齢者福祉課 TEL 0852 - 22 - 6520



介護保険料滞納者への給付制限について

災害などの特別な事情がないにもかかわらず、介護保険料を滞納されると、介護サービス利用者に対して、滞納期間に応じて次の給付制限を行います。

介護が必要となったときのため、そして介護保険制度の健全な運営のために、保険料はきちんと納めましょう。

○第1号被保険者（65歳以上）の方の場合

- ・納期限から1年以上滞納されると

介護サービス費用の全額をいったん利用者が負担します。広域連合は、利用者の申請により、後で保険給付分（9割）を支払います（給付費の償還払い）。



- ・納期限から1年6か月以上滞納されると

保険給付の一部、または全部を一時的に差し止めます。それでもなお納付がない場合は、差し止めた給付費から滞納保険料額を差し引きます。



- ・納期限から2年以上滞納されると

保険料の滞納期間に応じて、利用者負担割合を1割から3割に引き上げます。また、高額介護サービス費が受けられなくなります。

○第2号被保険者（40歳以上65歳未満）の方の場合

要介護認定等の申請をされた時点で、医療保険料（国民健康保険や健康保険）の滞納がある場合は、給付費の支払方法を償還払いに変更したり、給付費の一時差し止めを行います。

※現在サービスを利用されていない方については、地方税法にもとづき、差押などの滞納処分を行う場合があります。また、現在要介護・要支援認定を受けていない方でも、新たに認定を受けた時点で、過去の保険料滞納状況に応じて、上記の給付制限を行います。

※災害などの特別な事情があると認められたときは、保険料の減免や徴収の猶予を受けられることがありますので、納付が難しいときは雲南広域連合または各市町介護保険担当までご相談ください。

ゆきの里 雲南 イベント情報 2009

時 時間 入 入場料・参加料 問 お問い合わせ



10月17日(土)・18日(日) 大東町

大東よいとこ祭

大東地域交流センター周辺

大東町民挙げての2日間の祭。ステージイベント、テント村等様々な催しを開催します。

時 17日 13:00~16:30
18日 10:00~15:30

問 大東総合センター自治振興課
TEL 0854-43-8168

10月25日(日) 大東町

ふれあい丸倉山健康登山

雲南市大東町幡屋

今年で24回を数える健康登山。毎年大勢の参加者がふれあいます。石飛茂雄さん宅かみ集合。

時 開始時間/10:00

問 雲南市大東町幡屋公民館
TEL 0854-43-2800

10月25日(日) 雲南市三刀屋町

第30回 みとやっこまつり

雲南市商工会館前広場周辺

テント村・ステージイベント・三刀屋太鼓の演奏など盛りだくさんの内容です。

時 開始時間/9:30

問 三刀屋総合センター自治振興課
TEL 0854-45-2111



10月25日(日) 雲南市吉田町

第5回 ななかまどフェスタ

吉田総合センター周辺

美味しさ・愉しさ・てんこもり!元氣いっぱい吉田の秋のイベントに、みんな集まれ!

問 吉田総合センター自治振興課
TEL 0854-74-0211



10月3日(土) 奥出雲町

'09 奥出雲太鼓祭

奥出雲町三成公園野球場

奥出雲町の「仁多乃炎太鼓」のほか、全国から集まる太鼓グループのステージが楽しめます。

時 開場/12:00 開演/13:00

問 奥出雲町観光協会
TEL 0854-54-2260



10月11日(日) 雲南市掛合町

第27回 掛合ふるさとまつり

掛合中学校周辺

掛合太鼓や、むかで駅伝、出店があるほか、ステージイベントも開催されます。

問 掛合総合センター自治振興課
TEL 0854-62-0300



10月11日(日) 飯南町

東三瓶フラワーバレー

第19回 コスモス祭

志津見地内イベント広場

約10haの畑がコスモスの花でいっぱいになります。参加型イベントもりだくさん!

問 飯南町政策推進課
TEL 0854-76-2214



9月上旬 飯南町

赤来高原りんご園開園

赤来高原観光りんご園

「つがる」「さんさ」「ふじ」など8種類のりんごが時期に応じて美味しく味わえます。

入 中学生以上 500円
小学生以下 300円

問 赤来高原観光りんご園
TEL 0854-76-3344



9月13日(日) 雲南市加茂町

DYNAMIC 賢者の音 vol.3

加茂文化ホールラメール

若手新進演奏家によるクラシックの魅惑のコンサート・シリーズ第3弾!!

時 開場/13:30 開演/14:00

入 一般 2,000円 (当日2,500円)
高校生以下 800円
身障者手帳保持者 500円引
託児あり(要お申込み)

問 加茂文化ホールラメール
TEL 0854-49-8500



9月23日(水) 飯南町

琴弾山神社例大祭

琴弾山神社(琴引山山頂)

「子供の疳の虫封じに霊験あらたか」と言われ、例大祭は山頂の神社で行なわれます。

問 琴弾山神社(由来八幡宮)
TEL 0854-72-0059



9月25日(金) 雲南市三刀屋町

三刀屋天満宮 秋の例祭

三刀屋天満宮

出雲三天神のひとつ、「三刀屋天満宮」の恒例行事です。

問 三刀屋総合センター自治振興課
TEL 0854-45-2111

8月24日(月)・25日(火) 奥出雲町

三成愛宕祭

奥出雲町三成

古くから火難除けの神として崇敬され、雲南屈指の夏祭りとして神楽・仁輪加・花火・夜店などで賑わいます。幻の一夜城が有名です。

問 奥出雲町観光協会
TEL 0854-54-2260



8月15日(土) 雲南市掛合町

龍頭が滝 滝まつり

掛合町 龍頭が滝

名瀑といわれる龍頭が滝で滝踊りの披露、地元住民による出店などがあります。



問 掛合総合センター事業管理課
TEL 0854-62-0302

8月20日(木) 雲南市掛合町

掛合町恵比寿まつり

掛合地内

子ども神輿が町を練り歩き、勇壮な掛合太鼓が響き渡り、歌謡ショーも開催されます。



問 掛合まち振興会
雲南市商工会掛合支部
TEL 0854-62-0079

8月24日(月) 奥出雲町

大呂愛宕祭り 奥出雲町大呂

夕暮れから開始され、ライトアップされた様々な山車(だし)が祭りを盛り上げ、華やかな風情が楽しめます。



問 奥出雲町観光協会
TEL 0854-54-2260



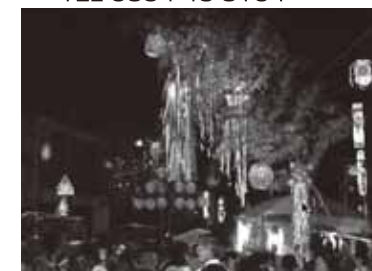
8月6日(木) 雲南市大東町

大東七夕祭 大東地区商店街

子どもを中心に12宮の七夕行列が町内連坦地を練り歩く434年の伝統を誇る祭り。打上げ花火もみどころ。

時 開始時間/19:00

問 大東総合センター事業管理課
TEL 0854-43-8164



8月14日(金) 雲南市掛合町

八重滝まつり 八重滝駐車場

神事の後、地元住民の出店などがあります。溪流沿いの遊歩道では豊かな自然を楽しめます。

時 開始時間/10:00

問 掛合総合センター事業管理課
TEL 0854-62-0302



入道雲が広がる田園風景

田んぼの稲も太陽をいっぱいに浴びて、鮮やかなグリーンのじゅうたんを敷きつめたかのようです。

白い入道雲と田園風景とのコントラストが、いよいよ夏本番の到来を知らせてくれます。

